

第71回 一 致 団 結 体育大会

～想いを合わせて ベストを尽くせ～



黄龍団



全校生徒による「おわら」



青鳳団



紅鳳団



学年別リレー



白鳳団

六月九日、第71回体育大会が好天のもと、本校第一グラウンドで行われた。二年続けて新型コロナへの感染対策を強いられ、生徒会では「体感」が得られず、大会を目指し、競技に工夫を凝らした。昨年は保護者への公開を見送ったが、今年度は三年保護者に

に限定し、公開実施に漕ぎ着けた。開会式では、下泰夫校長の激励に、白鳳団、紅鳳団、黄龍団、青鳳団の団長四人が揃って選手宣誓を行い、ラジオ体操ののち、各団が競技に応援に熱戦を展開した。総合成績、応援合戦等の結果は次のとおり。

大会を終えて

白鳳団 団長

茂 清哉君(32H) 生徒会の皆さんや先生方のおかげで思い出に残る体育大会となりました。最高の体育大会をありがとうございました。

青鳳団 団長

長谷川 咲さん(34H) 団全体でこの体育大会を戦い抜き、総合優勝と応援優勝のW優勝を勝ち取ることができました。最高の思い出にしたいと思います。

紅鳳団 団長

小塚 拓人君(32H) 体育大会成功のために常に動いてくださった先生方、生徒会のみならず、おかげで最高の体育大会になりました。団員のみならず、僕たちも付いてきてくれてありがとうございました。

黄龍団 団長

宮崎 珠里さん(33H) 高校生活最後の体育大会でしたが、一つの応援を作り上げた日々は私の宝物になりました。ありがとうございました。

後期生徒会執行部発足

新会長に 五十嵐陽大君(22H) 八名の役員に任命書

六月二十一日、今年度後期の生徒会長を決める信任投票が行われ、新任多数を得て五十嵐陽大君(22H)が新生徒会長に選ばれた。七月六日には生徒会長を始めとする新任執行部に任命書が手渡され、新たな執行部が発足した。

新生徒会長の抱負 私が目指す学校は、生徒一人ひとりが生徒会活動に積極的に参加する学校です。そのためには、生徒が



後期生徒会執行部

令和4年度 後期生徒会執行部

会 長	五十嵐陽大(22H)
副会長	村井 青空(24H)
書 記	中邑 兼進(12H)
	松岡 凛貢(21H)
	鹿島 美穂(22H)
	石本 麗羽(11H)
会 計	清水 尚大(21H)
	川上 来愛(11H)

りません。学校をより良く改善し、変化させていくことが進歩だと考えます。皆さんの意見が強く反映されるよう、執行部一同頑張ります。

▼最近、テレビを見なくなった。調べてみると、近年若年層の約半数がほぼテレビを見なくなったらしい。▼テレビで扱うコンテンツは、インターネットを通じて携帯端末で視聴することが可能となり、放送時間に縛られることなく、好きな時間に視聴することができるようになった。さらにテレビには情報番組、ワイドショーなどのカテゴリーがあるにも関わらず、同じ話題を繰り返し放送し続ける傾向がある。毎日、同じ話題を取り上げるだけなら、SNSのトレンドやニュースを見るだけで十分である。加えて若年層の労働時間も増えてきており、夜遅くまで仕事をしている人にとってはテレビを見る時間なんてほとんどない。▼このように「テレビ離れ」が進む今日だが、この先テレビは衰退していくのだろうか。自分はあまりテレビを見なくなっただけで、テレビにはいくつもの優位性があると考えている。家族団らんの話題を提供してくれたり、情報の持つ正確性であったり、良質なドキュメンタリーは個人で知り得る以上の知を獲得させてくれる。▼昔「テレビばかり見て」と、悪者扱いされたテレビだが、流行り廃りに惑わされることがなく、テレビというメディアをメディアリテラシーの点から見ると案外悪くはないのかもしれない。(E・N)



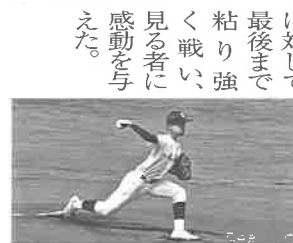
高校総体

令和四年度の富山県高等学校総合体育大会が、新型コロナウィルスへの感染対策を図りながら六月四日から三日間を中心会期として開催された。

ボート部

第30回富山県高等学校ボート選手権競漕大会が五月二十八日、富山県湊船場で行われ、男子シングルスカルに出場した須田和樹君(21H)、女子シングルスカルに出場した田ルスカルに出場した田知本遥奈さん(33H)、女子ダブルスカルに出場した岡村碧希さん(24H)、関水姫さん(22H)がそれぞれ2位を獲得し北信越大会への出場を果たした。

六月十九日、長野県の下諏訪ローイングパーク、AQUA未来で開催された北信越高等学校体育大会では、女子シングルスカルに出場した田知本遥奈さん、女子ダブルスカルに出場した秋元若那さん、布村紗雪さんがそれぞれ三位入賞を果たした。インターハイは八月十一日



陸上競技部

第75回富山県高等学校陸上競技対校選手権大会が五月二十八日、富山県総合運動公園で行われ、男子5千メートル競歩で浅井敦君(21H)が八位入賞を果たした。

ALTポリナ先生にインタビュー
コロナ禍において、新たなALTの先生の来日が遅れていたが、4月ようやく新ALTとしてポリナ・シェリー先生を迎えることができた。新聞編集委員会では、ポリナ先生に本校の印象や八尾高校生に期待することなどを語っていただいた。

趣味は何ですか？
A Q 今毎日、日本語を学んでいます。普段は走ったり、ダンスをしたりしています。
好きな科目は何ですか？
A Q 一番好きな科目は数学と科学です。しかし、あなたの達の数学のテストは難しいと思います。私の脳には手に負えません。
八尾高校生にメッセージを
A Q みなさんとても親切にしてくれてありがとうございます。おかげでバスに乗れるようになりました。私は幸せです。みんなのことをよく知りたいです。
ポリナ先生、インタビューにお答えいただきありがとうございます。みなさんもポリナ先生にお会いしたらぜひ色々な質問をしてみましょう。そして自分自身のことでも紹介してみましょう。

2年ぶりに単独チームで出場
七月九日、本校野球部が夏の全国高等学校野球選手権大会に出場した。単独チームでの参加は二年ぶりとなり、吹奏楽部の応援も得て二回戦に臨んだ。試合は、八対三で敗れたが、強豪富山工業高校に対して最後まで粘り強く戦い、見る者に感動を与えた。

たかなき

▼最近、テレビを見なくなった。調べてみると、近年若年層の約半数がほぼテレビを見なくなったらしい。▼テレビで扱うコンテンツは、インターネットを通じて携帯端末で視聴することが可能となり、放送時間に縛られることなく、好きな時間に視聴することができるようになった。さらにテレビには情報番組、ワイドショーなどのカテゴリーがあるにも関わらず、同じ話題を繰り返し放送し続ける傾向がある。毎日、同じ話題を取り上げるだけなら、SNSのトレンドやニュースを見るだけで十分である。加えて若年層の労働時間も増えてきており、夜遅くまで仕事をしている人にとってはテレビを見る時間なんてほとんどない。▼このように「テレビ離れ」が進む今日だが、この先テレビは衰退していくのだろうか。自分はあまりテレビを見なくなっただけで、テレビにはいくつもの優位性があると考えている。家族団らんの話題を提供してくれたり、情報の持つ正確性であったり、良質なドキュメンタリーは個人で知り得る以上の知を獲得させてくれる。▼昔「テレビばかり見て」と、悪者扱いされたテレビだが、流行り廃りに惑わされることがなく、テレビというメディアをメディアリテラシーの点から見ると案外悪くはないのかもしれない。(E・N)

新任の先生方紹介

この四月から目下校長先生をはじめ、十一名の新たな先生方をお迎えし、アンケートにお答えいただきました。ありがとうございます。新任の先生方、ようこそ八尾高校へおいでいただきました。よろしくお願ひいたします。

「アンケート項目」

- ①担当教科
- ②趣味・特技
- ③八尾高校の印象
- ④高校時代の思い出
- ⑤おすすめの本



目下 泰夫 校長先生

- ①地歴公民
- ②音楽鑑賞(ロック、ス
- ③生徒が礼儀正しい。静
- ④無遅刻、無欠席、無早
- ⑤「成りあがり」(矢沢



- ①数学
- ②子どもとカラオケ



紫藤 瑞江 先生



稲場 泰子 事務長

- ①事務
- ②野球観戦「自称カープ
- ③おわりの音色とさわや
- ④勉強は苦手でしたが、
- ⑤「読むだけで結構」



横井 肇 先生

- ①物理、地学
- ②読書 山歩き、飯盒炊
- ③真面目、さわやか、男
- ④各種の挫折を味わった
- ⑤「BCI」(竹内久



- ①地歴公民
- ②テニス(ソフトテニスも)
- ③ボート部、郷土芸能部
- ④有名。生徒をしつかり



大塚 賢志 先生



山口 直子 先生

- ①英語
- ②映画鑑賞、けん玉
- ③挨拶がとて活発で礼
- ④「横道世之介」(吉田



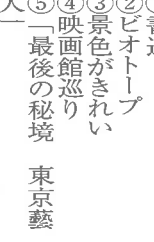
小坂井和子 先生

- ①英語
- ②読書、映画鑑賞
- ③おとなしい生徒が多い
- ④部活動(新聞部)をし
- ⑤「横道世之介」(吉田



竹田 里央 先生

- ①保健体育
- ②オタ活
- ③グラウンドが広い
- ④3年の時の体育大会
- ⑤「時をかけるゆとり」(浅



田邊 順子 先生

- ①書道
- ②ビオトープ
- ③景色がきれい
- ④映画館巡り
- ⑤「最後の秘境



佐々木尚美 先生

- ①国語
- ②読書ときどき映画
- ③「無」になつて庭の草を取
- ④球技大会で自滅したこ
- ⑤「137億年の物語」(ク



有澤 一葉 先生



古郎 芳幸 先生

- ①物理
- ②音楽
- ③落ち着いた環境とおと
- ④球技大会で自滅したこ
- ⑤「137億年の物語」(ク

八尾高校プロジェクトニュース

百周年記念事業実行委員会では、創立百周年を迎えるにあたりプロモーションビデオ(PV)を制作する。制作は米津玄師やあいみょんなどのミュージックビデオを手がけた本校卒業生の今村圭佑氏(第五十九回卒。今村氏は六月十日学校を訪れ、生徒会長の長谷川萌夏さん(22H)、副会長の高畑萌夏(32H)さん

と懇談し、自らの学校生活を懐かしく振り返った。また、教室や体育館、部室などを見て回り、今後撮影するPVのためのイメージを膨らませた。今村氏は十一月四日に行われる百周年の式典で記念講演をする予定である。

教育実習の先生方に聞く



六月六日から石岡姫華先生(理科)、東山文哉先生(数学)が二週間に渡り、浅井真代先生(保健体育)が三週間に渡り本校で教育実習をされた。新聞編集委員会では、先生方に高校時代の思い出や大学での生活についてお話を伺った。三人の先生とも高校では、修学旅行や学校祭、大学見学会が印象深く思い出に残っているという。浅井先生は、大学では、学業中心に、部活動やアルバイトに励み、友人との旅行も楽し



浅井真代先生 東山文哉先生 石岡姫華先生

郊外学習

五月十八日、校外学習が行われた。昨年は一学年が学校での新入生オリエンテーションの時間に充てられたため、四月に二、三年生のみを対象に実施していた。今年は三学年揃って中間考査後に実施し、校舎を離れリフレッシュした。

一学年は、立山山麓にあるまんだら遊苑を訪れた。まんだら遊苑は、立山山麓の世界を地味、陽の道、天界、闇の道の四つのエリアから構成されている。炎熱の轟音と地獄の鬼たちの叫びに圧倒される地獄の焔魔堂



二学年は、ほたるいかにミュージアムと東福寺野自然公園を訪れた。ほたるいかにミュージアムでは、不漁のためほたるいかにを見ることができなかった。特

三学年は、当初、雪の大谷へ行く予定だったが、立山有料道路の崩落により、行き先を変更し高山へのバス遠足となった。高山では古い町並みを班別行動し、美味しいものを食べたり、記念写真を撮影したり、



四月十五日、「希望進路実現に向けて」という演題で、ベネッセコーポレーションの方から講話をいただいた。講師の方からは前向きな危機感を持つことが大事で、見通しを持って受験勉強を行うことと、志望校合格へ近づくと教えた。講話を受け、受験をより身近なものと感じ、受験が現実味を帯びて近づいてくるのを感じることができた。

ロシアのウクライナ侵攻元首相の銃撃事件など信じられないことが現実のものとなった。本紙がそのような時期に発行されたものであると記憶に留め置きたい。

編集後記

3学年 進路講話

四月十五日、「希望進路実現に向けて」という演題で、ベネッセコーポレーションの方から講話をいただいた。講師の方からは前向きな危機感を持つことが大事で、見通しを持って受験勉強を行うことと、志望校合格へ近づくと教えた。講話を受け、受験をより身近なものと感じ、受験が現実味を帯びて近づいてくるのを感じることができた。



五月一日、岐阜県川辺漕艇場で開催された第40回岐阜レガッタに出場した田知本遥奈さん(33H)は、一般女子シングルスカルのクラスで優勝を果たした。



部活動 受賞の記録